

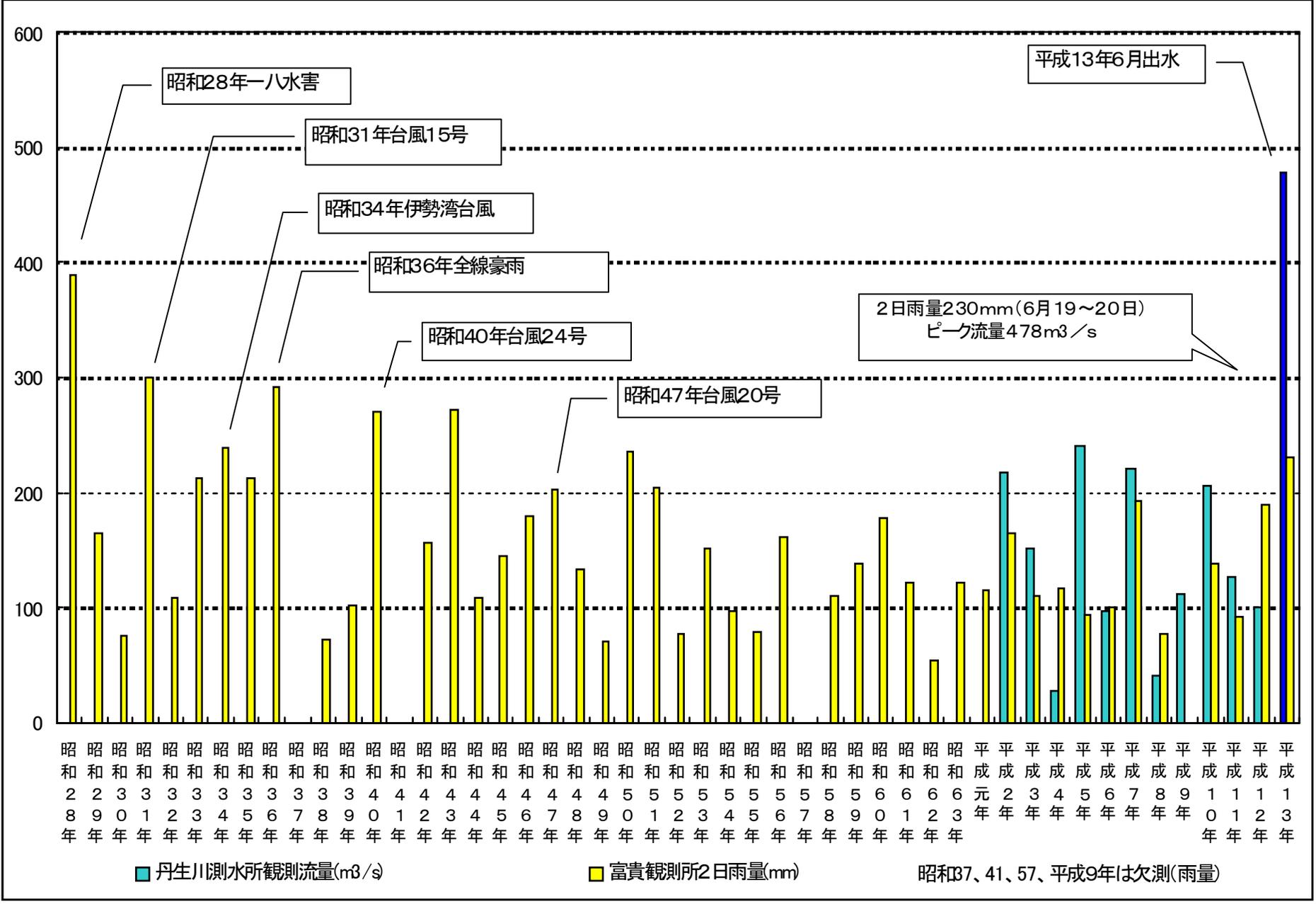
紀伊丹生川の位置

紀伊丹生川は橋本市、九度山町、高野町を流れる流域面積116km²紀の川の支川です。

紀の川合流点から犬戻峡下流地点までの区間は県管理区間になっています。



富貴雨量観測所2日雨量、丹生川測水所観測流量(最大)



計画規模（治水安全度）の決定

昭和49年に策定された紀の川水系工事実施基本計画では、河川の規模等を考慮して基準地点舟戸における計画規模を1/150とし、計画降雨量を440mm（舟戸上流の平均の2日雨量）としました。

河川名	年超過確率	基準地点	流域面積 (km ²)	流域内の主要都市
新宮川	1/100	相賀	2,251	新宮市
紀の川	1/150	舟戸	1,558	和歌山市
大和川	1/200	柏原	962	大阪市、堺市、奈良市
淀川	1/200	枚方	7,281	大阪市、京都市、大津市
猪名川	1/200	小戸	310	豊中市、尼崎市
野州川	1/100	野州	387	守山市
加古川	1/150	国包	1,656	加古川市、高砂市
揖保川	1/100	竜野	622	龍野市
円山川	1/100	立野	1,102	豊岡市
由良川	1/60	福知山	1,344	福知山市、舞鶴市、綾部市
北川	1/100	高塚	202	小浜市
九頭竜川	1/150	中角	1,262	福井市

年超過確率とは、「確率的に何年に一度の割合でその値を超過するか」を示したものです。

流域面積は、基準地点上流の面積としました。

計画高水流量(流量配分)

船戸地点の基本高水流量 $16,000\text{m}^3/\text{s}$ の内、 $4,000\text{m}^3/\text{s}$ を大滝ダム、紀伊丹生川ダム等の上流ダム群により、洪水流量を低減します。

